

緑の宝



2024
夏号
No.80



.....目次.....

公益社団法人静岡県造園緑化協会令和6年度定時総会、会長表彰	2
緑の相談所開設	4
特別支援学校緑の保全事業	5
ロープ高所作業(樹上)特別教育	6
技術研修会(修景植物)、(病害虫と農業)	7
技術研修会(松枯れ被害対策)、造園技能検定	8
支部活動(インターンシップ、安全講習会、安全/ハロー)	9
みどりのおたより(静岡県環境ふれあい課)	10
県景観賞、県さくらの会、花と緑の講演会	11
浜名湖花博2024	12
建産連会長表彰、建災防安全指導者研修会、静岡県都市緑化技術研修会	14
啓発労働委員会若手技術者紹介	15
会員名簿	16

新会長 江間 正章氏



新会長 江間 正章氏

定時総会後に開催された理事会において、江間正章氏が新会長に選定されました。

同日に開催された懇談会で、江間新会長は「公益事業の推進はもとより会員の皆様がメリットを享受できるように協会運営を工夫していきたいので、引き続き協会事業に対しご理解とご協力をお願いしたい」と挨拶しました。

令和六年度定時総会

令和六年五月一〇日(金)午後三時から静岡市葵区のグランディエールブuketーカイにて、公益社団法人静岡県造園緑化協会の令和六年度定時総会を開催しました。議決権のある当協会の会員八十名のうち七十一名(委任状による者を含む)が出席しました。

渡邊会長が議長を務め、議案は全て満場一致で承認されました。



議長(渡邊豊会長)



会員出席者

【議事】

- 第一号議案 令和五年度事業報告書及び財務諸表等承認の件
- 第二号議案 令和六年度入会金及び年会費の額並びに納入時期及び納入方法決定の件
- 第三号議案 役員選任の件
- 附帯決議案
- 報告事項
- 令和六年度事業計画及び収支予算書について

定時総会後に開催された理事会にて、会長、副会長、専務理事が選定されました。

【新役員一覽】

- 会長(西部) 江間 正章
 - 副会長(東部) 上野 英樹
 - 副会長(中部) 源平 剛士
 - 副会長(西部) 寺田 祐一郎
 - 専務理事 藤田 祐司
 - 理事(東部) 工藤 宣佳
 - 理事(中部) 小林 優志
 - 理事(中部) 飯田 泰季
 - 理事(西部) 加藤 浩良
 - 理事(西部) 田旗 桂太
 - 理事(西部) 高林 智宏
 - 理事 山本 修
 - 理事 増田 章二
 - 理事 志村 弘一
 - 監事 渡井 清視
 - 監事 良知 正浩
- 任期 令和六年五月十日～
令和八年度の定時総会まで
- は各支部長



池ヶ谷くらし・環境部長祝辞

池ヶ谷くらし・環境部長祝辞

協会発足以来、緑豊かな県土づくりに貢献していただき御礼申し上げます。国連では生物多様性を保全するため二〇三〇年までに地球上の陸域と海域の30%以上を保全しようとする世界目標が採択されました。県では、「ふじのくに生物多様性地域戦略」に基づき、法令によって守られている保護地域を拡張することともに、里地里山や都市の緑地の保全など、保護地域以外の取組も進めていくこととしているので、専門知識を有する貴協会の皆様にもご支援をお願いします。

ご来賓の皆様
県くらし・環境部長

池ヶ谷弘巳 様

県森林、林業局長

小池源良 様

県くらし・環境部参事兼

環境ふれあい課長 中山淳也 様

県森林、林業研究センター長

荒生安彦 様

公益財団法人静岡県グリーンバンク

理事長 鈴木一雄 様

一般社団法人静岡県建設産業団体連合会

専務理事 石野好彦 様

一般社団法人日本造園建設業協会

静岡県支部長 内山晴芳 様

静岡県造園緑化協会
会長表彰

永らく造園業に従事され、その功績が認められた会員並びに個人の方々が当協会の会長表彰を受賞されました。

会長表彰の受賞者の皆様には表彰状と記念品が贈られました。

また、昨年県知事から表彰を受けた一人にお祝い品をお贈りしました。

【会員】

㈩静岡グリーンサービス 様

【個人】

㈩常華園 渡邊 進 様

㈩やまもと園芸 山本洋史 様

木下造園㈩ 木下広善 様

㈩桔梗庭苑 原田雅史 様

㈩太陽造園土木 岡 浩 様

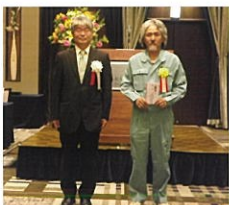


左から渡邊会長、静岡グリーンサービス様、渡邊進様、山本洋史様、木下広善様、岡 浩様

○令和5年度

静岡県優秀施工者知事表彰

駿河緑地造成㈩ 鈴木良明 様



鈴木良明様(右)

緑の相談所開設

環境緑化の普及啓発を目的に、例年春と秋に県内各地で開催される園芸イベントにおいて、「緑の相談所」を開設し緑花木に関する相談にお答えしています。

会場では、花の種の配布や種だんご教室を開催するなど、来訪者から喜ばれています。



焼津みなとまつり(4/7)



種だんご教室／富士市 緑と花の百科展(4/14)



富士市 緑と花の百科展(4/14)



吉田町 みどりのオアシスマつり(4/29)



はまぎたグリーンフェスタ(4/27)



浜松市緑化推進センター春の即売会(5/19)



静岡市 春の園芸市(5/18,19)

特別支援学校
緑の保全事業

袋井特別支援学校
磐田見付分校

令和六年二月一日、高等部二年生11名による花苗の移植をお手伝いしました。協会副会長の寺田祐一郎さんが植栽方法を説明した後、プランター30個に花苗を植栽しました。また、学校から要望のあった樹木剪定も後日、南昭花園がお手伝いしました。



緑化指導 寺田祐一郎副会長／磐田見付分校



花苗の移植／磐田見付分校

清水特別支援学校

令和六年二月二十日、中学部一年生21名による花苗の移植をお手伝いしました。協会中部支部長の源平剛士さんが植栽方法を指導し、四種類の花苗をプランター22箱に移植しました。
また、校庭外に張り出した桜などの剪定作業も源平造園建設㈱がお手伝いしました。



花苗の移植／清水

東部特別支援学校
伊東分校

令和六年三月六日から三日間、校庭の樹木剪定を㈱広野園がお手伝いしました。伊東分校は、閉校した旧伊東市立旭小学校に引越したばかりですが、学校内には大きく伸びた高木がたくさんあり、今後の剪定管理方法についても、用務員さんへアドバイスしました。



高木の剪定／伊東分校

ロープ高所作業 (樹上)特別教育

高さ2m以上の高所で作業を行う場合には作業床の設置が義務付けられています。作業床の設置が困難な場所では、いわゆる、「ロープ高所作業」を用いざるを得ない場合もあります。但し、事業者は、ロープ高所作業に就かせる作業員に対し、特別教育の実施が義務付けられています。

本協会では令和二年度に同講習会を開催していますが、その後多くの会員がツリークライミング研修を受講したことから、本年度、特別教育の講習会を県下二箇所で開催しています。

第一回目を令和六年六月十七日浜松市緑化推進センターで開催し、会員十三名が受講しました。

この講習は、アーボリスト®トレーニング研究所が主催する教育プログラムで、樹上作業に重点を置いた内容となっており、学科と実技の計七時間のカリキュラムです。

○学科教育(四時間)

- ・ロープ高所作業に関する知識
- ・メインロープ等に関する知識
- ・労働災害防止に関する知識
- ・法令関係

○実技教育(三時間)

- ・ロープ作業の方法 墜落防止措置、ハーネス等の取り扱い方
- ・メインロープの点検



アーボリスト®トレーニング研究所 認定講師



クライミングの実技



ロープワークの実技



管理棟



池と芝生広場

会場をお借りした浜松市緑化推進センター「みどり」な」ご紹介
浜松中央区大塚町「飯田公園」内にあり、静岡県で唯一の都市緑化植物園「緑」の相談所です。園内には五百種一万五千本の樹木や草花が植えられ、植物を身近に感じられる講習やイベントが年間通して行われています。本年は、同センター所長で樹木医の北村さやかさんから学ぶ樹木を守る「木守り隊」ボランティアの育成講座などを開催してまいります。

技術研修会(修景植物)

令和六年二月七日、静岡市内にて「修景植物」をテーマに技術研修会を開催しました。講師は栃木県在住ひかるガーデンズ㈱代表の徳原真人氏。受講者は会員のほか団体の緑化施設担当ら27名。徳原氏は、個人庭園からビッグプロジェクトに至るまで植栽設計を得意分野として業績を積み重ねてきました。和洋折衷のな今日の生活スタイルの中で、日本独特の優美性を生かして、デザインに取り組むことを大切にしているそうです。



講師 徳原真人氏

○講義の内容

近年の庭づくりに求められる植栽の考え方と技術

- ・植栽設計の基本的知識
- ・植物選定の考え方と代表植物
- ・植栽現場の実際
- ・新興住宅地及び作庭現場の実例
- ・庭づくりににおける草花植栽の考え方(色彩、デザイン)
- ・植栽タイプ別の植物リスト



研修会場の様子

技術研修会(病害虫と農業)

令和六年一月十七日、静岡市内にて、「樹木の病害虫と農業の取り扱い」をテーマに技術研修会を開催しました。会員や行政関係者など十八名が参加しました。午前の部は、(公社)緑の安全推進協会の派遣講師 赤山敦夫氏(住友化学株式会社)が、農業の適正な取り扱いについて、午後の部は静岡県森林・林業研究センターの内山義政主任研究員が、樹木の病害虫の分類を中心に講演しました。



講師 赤山敦夫氏

IPM (総合的病害虫・雑草管理)

FAOの定義

Integrated Post Management (IPM) とは、農作物に対する有害生物制御に長年可能な全ての技術を積極的に考慮し、それらの発生増加を抑制する適切な方法を総合的に組み合わせ、農業やその他の防除対策の実施は経済的に正当なレベルに保ちつつ、人や環境へのリスクを軽減または最小限に抑えることを意味する。



(公社) 緑の安全推進協会

耕種的防除

- ✓病害虫が発生しにくい植物の植栽
- ✓輪作

生物的防除

- ✓BT剤 対象はケムシ類などチョウ目害虫
- ✓天敵

化学的防除

- ✓薬剤(化学合成農薬、銅剤、マシン剤等)
- ✓土壌処理剤
- ✓樹幹注入剤
- ✓フェロモン剤(誘引剤、交信攪乱剤)

物理的防除

- ✓剪定・手取り(ドクガ類)
- ✓焼却
- ✓こも巻き
- ✓ネット被覆
- ✓除草(除草、マルチング、カバープランツ)

技術研修会 (松枯れ被害対策)

令和六年一月十八日から二日間、沼津市内にて、「松枯れ被害対策」における予防剤樹幹注入研修会を開催しました。

樹幹注入は松を守る有効な方法である一方、適切に実施しないと形成層障害や導水障害などにより悪影響を及ぼすこともあることから、一定の知識と正しい施工技術を修得してもらおうと、静岡県森林整備課と共催で実施しました。



講師(樹木医、予防剤メーカー)による説明

造園会社などの施工業者のほか行政や団体24名(うち本会員は6名)が参加しました。

初日は講義形式で、県職員による松枯れ被害の現状と対策のほか、予防剤メーカーによる説明を行いました。

二日目は、千本県営林内において、樹木医の大石春夫氏から樹幹注入の施工方法の説明を受けた後、四班に分かれ受講者全員が予防剤の樹幹注入を実習しました。



予防剤の樹幹注入

造園技能検定試験

令和六年度造園技能検定の実技試験が、令和六年七月九日から四日にかけて、静岡県埋蔵文化財センター(静岡市清水区蒲原)で行われました。同会場での受験者は、一級20名、二級26名、三級1名。なお、高校生などが受ける三級は各高校でも行っているそうです。

この検定は、「実技試験」のほか、「学科・要素試験」が別日に実施されます。



実技試験開始前の会場全景



二級検定受験者 四ツ目垣製作中



一級検定受験者 建仁寺垣製作中

中部支部 インターンシップ

中部支部は、令和六年一月二十三日から四日間、県立静岡農業高校二年生(28名)のインターンシップを受け入れました。最初の三日間は会員十五社の施工現場などで実務を体験し、最終日に県立美術館に全員集合して、樹木剪定の知識技能講習を行いました。



源平中部支部長あいさつ／県立美術館駐車場



仕上がりを確認する生徒



会員が刈り込み作業を指導

東部支部 安全講習会

令和六年二月二十二日(木)、沼津市大手町の「フラスワエルデ」にて、東部支部安全講習会を開催し、会員十名が参加しました。講師の鈴木啓司氏(労働安全対策コンサルタント)が、「高所作業の危険と対策」をテーマに災害事例における事故原因と再発防止策について、解説していただきました。またフルハーネスや三脚を使用する場合の規則や、労安法に基づく事業主としての責務を再確認しました。



講師 鈴木啓司氏

労働安全パトロール

安全意識の高揚と労働災害の防止を図るため、各支部で安全パトロールを年末や年度末に実施しました。



西部支部



中部支部

みどりのおたより

静岡県環境ふれあい課

静岡県さくらの会(事務局) 静岡

静岡県環境ふれあい課では、桜の名所などの樹木診断に専門家を派遣する、さくら相談員派遣事業を行っています。

令和五年度は、市町等から依頼を受け、公益社団法人静岡県造園緑化協会様に推薦いただいた、さ



診断の様子 (伊豆市)



診断した桜の状況



診断した桜の状況

くら相談員を県内七箇所に派遣し、助言、指導を行いました。

伊豆市の事例では、樹齢60〜70年の桜およそ40本を診断し、テングス病を発病した枝の剪定や、生育環境改善に必要な空間の確保、木の健全性を保つための適切な枝の剪定など、個体ごとに適した処置を指導しました。また、浜松市の事例では、各所

に腐朽が見られる河川敷の桜並木を保存していきたいという相談に対し、枝や幹の剪定や施肥の方法、高齢化した桜の萌芽による更新などの助言を行いました。

このように、近年では、老齢の衰弱した桜を、今後どのように維持・管理していけばよいかといった相談が増えています。桜の名所に条件が異なり、判断は難しいと推察します。安全管理を徹底した上で治療し延命させるのか、あるいは、思い切って若い木

に更新し、次の世代に引き継いでいくのかなど、さまざまな対応が考えられますが、各地域のケースに応じた判断の一助とするためにも、さくら相談員派遣事業の活用を推奨しています。

さらに、さくら相談員は、桜の名所の新たな整備や再整備を計画する際の技術的助言も実施しております。昨年度はこのような事例での派遣実績はありませんでしたが、新たな桜の名所の創出も期待しているところです。

静岡県さくらの会では、引き続き、さくら相談員派遣事業や管理技術講習会等を通して、桜の保護育成に取り組んでいきます。

桜のことでお困りごとがありましたら、事務局(県環境ふれあい課) 電話番号、〇五四―二二―二八四九までお問合せください。

静岡県景観賞

令和六年一月二十四日、県庁別館にて、美しいしずおか景観推進協議会主催 第十六回静岡県景観賞の表彰式が行われました。本会も協議会に参画しています。



富士山こどもの国花の谷
茶畑に囲まれる和岡岡古墳群
浜松市茶室 松韻亭



右上：最優秀賞
左上：優秀賞
左下：優秀賞

静岡県さくらの会 表彰式・通常総会

令和六年六月十四日、県庁別館にて令和六年度静岡県さくら写真コンクール表彰式、静岡県さくらの会第五十九回通常総会が開催されました。なお、本会では、会員四名がさくら相談員として協力しています。

※入賞作品は、静岡県さくらの会ホームページでご覧いただけます。



さくら写真コンクール入賞者

花と緑の講演会

令和六年二月十四日(水)、しずぎんホール「ユーフォニア」にて、公益財団法人静岡県グリーンバンク主催による「花と緑の講演会」が開催されました。

講演に先立ち、静岡県グリーンバンクの鈴木一雄理事長から緑化団体に感謝状が贈呈されました。また、令和四年度国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクールの表彰式も行われました。



表彰された緑化団体の皆様

◇講演 「植物が教えてくれた
心のゆたかさ」

講師は、ガーデンデザイナーの有福 創氏。ホームセンターで園芸を担当していたが、起業して庭づくりに挑戦。ガーデンングコンテストへの出展を通じて、技術を磨いてきた。花緑を見て美しいと気付けることが「心豊かな人」だと思ふ。これからも地域が笑顔になるよう、仲間と一緒に緑化活動を続け感動を共有して欲しいと来場者へ語り掛けました。



講師 有福 創氏

浜名湖花博20周年
記念事業実行委員会

「浜名湖花博2024」

令和六年三月二十三日から六月十六日までの会期中、浜名湖ガーデンパーク、はままつフラワーパークを拠点会場に開催されました。テーマは「人・自然・テクノロジー」の架け橋。レイクハマナデジタル田園都市」。会期中、多彩な花々が絶えまなく咲き誇る「花のリレー」で来場者を魅了しました。二会場の来場数は、最終日に、二〇〇万人(目録95万人)に達しました。

浜名湖ガーデンパーク会場

11の花壇・庭園を整備し、五千品種百万株の多種多様な満開の花木が会場を彩りました。また、デジタル技術を駆使した出展も新しい生活を体感でき好評でした。



フラワーパレット



花織り畑



印象派庭園 花美の庭



汽水園 (監修:石原和幸氏)



マーガレットガーデン



ポタジェガーデン

はままつラワーパーク会場

「世界一美しい」と称する「桜とチューリップの庭園」、幻想的なライトアップが楽しめるフジ棚、人気ガーデンデザイナー監修による庭園など季節の花々が咲き誇り来場者を魅了しました。また、デジタル噴水ショーやイベントも開催され、園内は、連日笑顔に包まれました。



桜とチューリップ



ライトアップされた虹のフジ棚



シロフジ棚



スマイルガーデン (監修: 吉谷圭子氏)



はなのらはら (監修: 小倉珠子氏)



ローズガーデン



モザイカルチャー「森の仲間たち」

(社)静岡県建設産業団体連合会

定時総会

令和六年五月二十二日、静岡県労政会館において、一般社団法人静岡県建設産業団体連合会の令和六年度定時総会が開催され、江間正章会長が出席しました。

本年度は役員改選期で、その後開催された理事会において、会長には石井源一氏が再任されました。



定時総会 石井源一会長あいさつ

会長表彰式

総会に先立ち会長表彰式が開催され、当協会からは、構成員部門で榎植正園の半田健治様、従業員部門で、(有)富士昌造園の村田英雄様が表彰されました。



榎植正園 代表 半田健治氏



(有)富士昌造園 村田英雄氏

建設業労働災害防止協会 静岡県支部

安全指導者研修会

令和六年六月二十七日、静岡市内で安全指導者研修会が開催され、当協会が発発労働委員会の岩本桂典委員が出席しました。

安全講話では、静岡労働局健康安全課の高橋知裕氏、静岡県工事検査課の藤本拓也氏がそれぞれ労働災害の発生状況を説明しました。

特別講演では、建設業労働災害防止協会安全管理士の土屋良直氏が、建設業労働災害防止規程の変更に伴う注意点について説明しました。



特別講演 講師 土屋良直氏

静岡県都市緑化技術研修会

令和六年一月二十六日に静岡市内で静岡県公園緑地課と(社)日本造園建設業協会静岡県支部の共催で、都市緑化技術研修会が開催されました。「人と企業に選ばれたまをめぐらせて」と題して裾野市長村田悠氏による特別講演に続き、静岡県及び浜松市から、浜名湖花博20周年記念事業について説明がありました。最後に「富士南陵工業団地における自然共生の取組」について(株)愛樹園、(有)小林造園から施工後14年間の経過報告がありました。



特別講演 裾野市 村田悠市長

啓発労働委員会 若手技術者紹介



遠藤桃子さん(33歳)
静岡市葵区 御藤浪造園

(就職の動機)子供の成長に合わせ、新たなことにチャレンジしようと考えていたところ、大工の友人女性からものづくりの楽しさを聞いたことで造園に興味を持ち、二十七歳で現会社に就職しました。

(仕事は)一年目は、園地の管理作業をしましたが、体に痛みが出て続けることができなくなりました。上司の配慮で、二年目から現場の管理業務に従事したところ、自分の性格や能力が仕事の内容に合っていたのか、計画書を作成し関係者と調整しながら仕事を完成させることにやりがいを感じるようになりました。

しかし、土木の知識や経験も無かつ

たので現場では、経験に大きな差のある技能者と意思疎通がうまくとれず思い違いしていることがあり苦労しました。必死に覚えようとする姿勢が伝わったのか、親身

になって指導してくれました。おかげで造園だけでなく道路工事などの一般土木も担当するようになり仕事の幅も広がりました。

(家庭との両立)子供の学校行事には必ず参加するように仕事の段取りを工夫しています。休日は、家族との時間を大切にしています。



事務所で施工計画書を作成

坂本友美さん(27歳)
静岡市駿河区



園小林未穂化

(就職の動機)高校で学んだ知識を活かそうと造園会社への就職を先生に相談したところ、体力面から心配されたことで、逆に「やってみせる」という気持ちが強くなりました。しかし学校には造園会社からの求人が少なかったため、ハローワークの求人情報から探し就業体験を経て入社しました。

(仕事は)元来、現場で体を動かすことが好きなので、緑化木の手入れは楽しいです。剪定技術などこれから経験を積んで技術を磨いていきたいと思います。

(大事にしていることは)現在は現場代理人業務が主な仕事ですが、多くの人に支えられていることを自覚し、笑顔を絶やさず、心配りするようにしています。またあらゆる困難にも深刻に考えすぎないよう、前向きに立ち向かうよう心

掛けています。

(うれしかったことは)お客様から仕事の打診があり見積書を作成して提出したところ、契約が取れたうえに、現場担当として自分を指名していただいたことです。

(今後は)造園は女性にはきつい仕事だというイメージを払拭するため、若手技術者で交流し後輩へ情報発信できればと思います。



後輩に植栽工を指導

公益社団法人静岡県造園緑化協会会員

会員名	所在地	電話番号	会員名	所在地	電話番号
秋葉樹園	東伊豆町	0557-23-0648	加藤造園緑	焼津市	054-628-3235
木村造園緑	東伊豆町	0557-23-1635	原田造園緑	焼津市	054-624-2610
秋伊豆急ハウジング	伊東市	0557-53-2166	良知樹園緑	焼津市	054-624-1355
秋広野園	伊東市	0557-37-3028	街富士昌造園	焼津市	054-624-4007
秋植源	伊東市	0557-45-0040	街杉村造園	焼津市	054-624-4030
藤原造園緑	熱海市	0557-81-4240	街樹晃園	焼津市	054-624-8941
西村造園緑	熱海市	0557-82-7424	秋中部緑化建設	焼津市	054-629-1610
大島造園土木秋静岡営業所	裾野市	055-997-2775	秋特種東海フォレスト	島田市	0547-46-1551
秋富士見園	長泉町	055-986-6567	街岩本造園	吉田町	0548-32-2507
秋植正園	沼津市	055-921-0945	街松浦造園	吉田町	0548-32-8887
秋翠石園	富士市	0545-71-2236	秋雄樹園	御前崎市	0537-86-2684
秋大松園	富士市	0545-52-5220	田旗造園建設緑	掛川市	0537-22-5951
街常葉園	富士市	0545-35-0163	秋植櫻庭苑	掛川市	0537-24-5577
秋望月庭園	富士市	0545-21-5195	秋三宝園	掛川市	0537-24-4128
街やまもと園芸	富士市	0545-38-1958	街小澤造園	掛川市	0537-22-9052
天野園芸緑	富士市	0545-81-0655	街松月園	森町	0538-48-6431
秋共立	富士市	0545-85-1213	街吾香園	袋井市	0538-24-7770
街小林造園	富士宮市	0544-24-4533	秋片桐造園建設	袋井市	0538-48-7884
赤池造園緑	富士宮市	0544-24-3568	秋ハッ代造園	袋井市	0538-43-4355
秋長岡グリーン	静岡市清水区	054-385-5034	トヨタ緑産緑	袋井市	0538-44-0400
街丸福造園土木	静岡市清水区	054-375-2115	秋庭仁	磐田市	0538-35-5528
源平造園建設緑	静岡市清水区	054-366-5525	秋植 勤	磐田市	0538-34-3030
秋小澤造園	静岡市清水区	054-353-3774	秋浮月園	磐田市	0538-38-0529
駿河緑地造成緑	静岡市清水区	054-351-2555	街永井造園	磐田市	0538-38-0500
街森荘造園	静岡市清水区	054-345-3859	街稲垣造園	磐田市	0538-38-1901
木下造園緑	静岡市清水区	054-334-0757	街松島園	磐田市	0538-38-0790
秋興津グリーン	静岡市清水区	054-369-6477	街福花園	磐田市	0538-55-3392
春長園緑化緑	静岡市葵区	054-246-7512	街東海ガーデン	磐田市	0538-32-5025
秋ひかり造園	静岡市葵区	054-253-6508	秋江庭種苗園	浜松市中央区	053-471-1727
秋森 造園	静岡市葵区	054-253-4659	秋庭 明	浜松市中央区	053-453-3311
静岡観葉緑	静岡市葵区	054-261-2094	秋庭 勤	浜松市中央区	053-455-3980
街飯田庭園	静岡市葵区	054-245-0513	みどり園緑	浜松市中央区	053-456-1165
秋藤浪造園	静岡市葵区	054-245-9870	街太陽造園土木	浜松市中央区	053-455-4007
秋静岡緑地建設	静岡市駿河区	054-669-9113	天龍造園建設緑	浜松市中央区	053-421-1180
秋理研グリーン	静岡市駿河区	054-283-0692	赤松産業緑	浜松市中央区	053-434-4332
秋西野造園	静岡市駿河区	054-283-3131	大協造園緑化緑	浜松市中央区	053-592-4500
ソアイ造園緑	静岡市駿河区	054-282-7971	ナイセイ緑地緑	浜松市中央区	053-485-4631
秋小林土木緑化	静岡市駿河区	054-264-6499	市川造園緑	浜松市中央区	053-449-4646
秋落舎造園	静岡市駿河区	054-285-4928	五常園緑	浜松市浜名区	053-587-4838
秋静岡グリーンサービス	焼津市	054-624-5593	街青重植木	湖西市	053-579-0736

(賛助会員)

会員名	所在地	電話番号	会員名	所在地	電話番号
秋インブル	静岡市葵区	054-207-8171	街アクティオ静岡支店	静岡市駿河区	054-204-8561

私たちは造園・緑化樹木の整備、育成技術の研鑽に努め、
公益法人として、様々な活動を行っています。緑のことお気軽にご相談ください。

- 造園・緑化相談など緑への理解を深め親しんでいただく活動
- 緑化樹木の整備育成に関する技術研鑽と技術指導支援活動
- 災害時の応急復興活動・東日本大震災では震災直後に大穂町での瓦礫処理活動を実施
- 高齢求職者就労のための技術講習支援や高校生、大学生のインターンシップ受け入れ
- 環境や自然、樹木に関する調査活動や静岡県景観整備機構として景観形成活動

公益社団法人静岡県造園緑化協会

〒420-8601 静岡市葵区追分町9番6号

TEL 054-253-0586 Fax 054-251-9205 URL <https://www.midorinotakara.org/>

令和6年8月発行
編集 啓発労働委員会
監字 兼松文男氏



公益社団法人静岡県造園緑化協会は、この「みどりのくに森の町内会」の旗を借りたことにより、緑地に植えられる樹木を資源として活用し、静岡県内を豊かな森で覆い尽くすことを目指しています。